



練習中のTEAM SAKURAとTEAM SAKURAスマイルキッズ

市長コラム

# 日っネこ心

秋田市長 ● 穂積 志(もとむ)

## はばたけ秋田っ子

日に日に太陽の光が輝きを増し木々の緑もその影を濃くしていきます。ツバメは巣作りと子育てに忙しいのか、何度も空を飛びかっっていました。今年も長い旅路の果てに秋田まで帰って来てくれたと思うと自然に愛着がわいてきます。

春浅い頃の若葉が葉を広げ、たくましく成長するように、秋田の子どもたちも大きくはばたこうとしています。今や初夏の秋田を彩る風物詩となった「第27回ヤマトセ秋田祭」。今年は今月23日(日)に通町を会場に開催されます。参加チームは当日に向け練習に熱が入る頃と思いますが、先日、桜地区コミュニティセンターで、これにエントリーしている「TEAM SAKURA」と「TEAM SAKURAスマイルキッズ」の練習風景に接し、代表の菊地和男さんにお話を聞く機会がありました。平成21年に結成されたこのチームは、一般部門で大賞を2度、ジュニア部門でも大賞を2度受賞し、「あきたYOSAKOIキッズ祭り」

では堂々殿堂入りしている実力チームです。

結成当初から「親子の絆、仲間

の絆」を大切にし、曲・振り付け・衣装・掛け声など、小学生から社会人まで家族のように一緒になって一つの演舞に仕立てていくそうです。「長いときは1年近くかけ、多くの困難を乗り越えてわずか数分の演舞に全力を出し尽くす。その一瞬のきらめき」を味わったときの達成感と感動は何ものにも代えがたい」という菊地さんの言葉が深く私の心に残っています。



藤原翠月さん



中村心愛さん

選手にも選ばれています。4月に市長室に来てくれたとき、私がダンスを見たいとリクエストしたところ、その場でアクロバティックな動きを見せてくれました。「練習を積み上げレベルアップし、夢は五輪の金メダル」。彼女の声に本当に頼もしく響きました。

3月に新潟県で開催された全日本ジュニアスキー選手権スキークロス種目優勝の中村心愛さんは、秋田大学附属中3年。彼女も将来の目標は五輪でメダルを取ることに、と力強く話してくれました。

最近子どもや若者の話題になると人口減少や少子化が強調され、うつむき加減になることもあります。しかしながら今回紹介した以外にも、スポーツや芸術、文化などの分野で、明確な目標を持ち夢のある元気な若者が秋田にはたくさんいます。その背中を押し力づけていくことが、私たち大人の仕事だと思っています。

◆市長の動向などは、市ホームページでお伝えしています。 <https://www.city.akita.lg.jp>



## 令和5年度秋田市スポーツ賞(追加表彰)

秋田市スポーツ賞 (以下敬称略) \* ( )内は所属団体名。

賞は、市の体育・スポーツの健全な発展に寄与した個人・団体に対して、一般財団法人秋田市スポーツ協会から贈られます。

今回、令和5年度の追加受賞者が下記のとおり決定しました。おめでとうございます。

### ●問い合わせ

(二財)秋田市スポーツ協会  
☎(896)5331

**栄光賞**(国体や全国高校総体などの全国大会で3位以上に)

■スピードスケート▶齊藤匡哉(秋田中央高校)

**優秀賞**(栄光賞以外の全国大会で、3位以上の成績に)

■バスケットボール▶秋田銀行女子バスケットボールチーム



## 持続可能な公共交通サービスに向けた連携協定を秋田中央交通と締結しました



4月26日の協定締結式。秋田中央交通(株)の渡邊綱平代表取締役社長と穂積市長

秋田市と秋田中央交通株式会社は、市内における公共交通の利便性の向上を図るとともに、持続可能な公共交通サービスの実現を目的に連携協定を締結しました。今後は、バス路線網の再編や、バス利用環境の改善、運転士担い手確保、バス利用促進のための取り組みなど相互に情報を共有しながら協議を重ねていきます。

### ●問い合わせ

交通政策課 ☎(888)5766

## 市への寄付・寄贈

ありがとうございます

協業組合三交モーターズ商会から、子どもたちの科学に対する興味・関心を高めるための教育の充実に役立ててほしいと、自然科学学習館開館20周年記念事業と展示機器更新へ200万円を寄付していただきました。

### ●問い合わせ

自然科学学習館  
☎(887)5330

4月22日の受納式。穂積市長の右が、協業組合三交モーターズ商会の金森登志雄常務理事、金森寛之事業統括部長、左が佐藤教育長、渡邊自然科学学習館長

J Aバンクあきたから、小学校での緑化推進活動などに役立ててほしいと、花の種2千袋を寄贈していただきました。

### ●問い合わせ

教育委員会総務課  
☎(888)5803

\* J Aバンクあきた11県内13のJ Aと農林中央金庫秋田支店によるグループ

4月25日の贈呈式。穂積市長の右が農林中央金庫秋田支店の芝山勝二支店長、左が佐藤教育長

## 秋田市へ新たな誘致企業が決定!

4月25日、秋田県と秋田市はビジネスシステムサービス株式会社を誘致企業として受け入れることを発表しました。

同社は基幹システムの運用保守サービスや設計・開発、IT関連のアウトソーシング(代行)業務など、ワンストップで安心・安全なシステム運用サービスを多くの企業に提供しています。従業員は創業時2人、将来計画80人の予定です。

### ●問い合わせ

企業立地雇用課  
☎(888)5733



ビジネスシステムサービス(株)志村健二代表取締役社長(中央)と穂積市長、佐竹知事